

函館中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	大規模多施設研究による脊椎後縦靭帯骨化症の画像所見と臨床症状の関連調査 (2022-11)
当院の研究責任者 (所属・職位)	整形外科 医師 遠藤 努
他の研究機関および各施設の研究責任者	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科整形外科学(平井高志) 千葉大学大学院医学研究院 整形外科学(古矢文雄) 新潟大学整形外科(渡辺慶) 滋賀医科大学整形外科学(森幹士) 山口大学大学院医学系研究科整形外科学(西田周泰) 慶應義塾大学医学部整形外科学(名越慈人) 名古屋大学大学院医学系研究科整形外科(今釜史郎) 大阪大学大学院医学系研究科整形外科(海渡貴司) 金沢大学医薬保健研究域医学系・整形外科学(加藤仁志) 筑波大学医療系学部整形外科学(山崎正志) 富山大学大学院医学薬学研究部整形外科学(川口善治) 福井大学医学部器官制御医学講座整形外科学(中嶋秀明) 東京医科大学整形外科学(村田寿馬) 弘前大学整形外科(和田簡一郎) 岡山医療センター整形外科(竹内一裕) 自治医科大学医学部整形外科学(木村敦) 山梨大学院医学工学総合研究科整形外科学(波呂浩孝) 東北医科薬科大学整形外科(小澤浩司) 東海大学医学部外科学系整形外科学(加藤裕幸) 浜松医科大学整形外科学(松山幸弘) 京都大学整形外科(藤林俊介) 埼玉県済生会川口総合病院整形外科(坂井顕一郎) 九段坂病院整形外科(進藤重雄) 順天堂大学膠原病内科(田村直人) 順天堂大学越谷病院膠原病内科(小林茂人) 東京大学整形外科(大島寧) 北海道大学整形外科(高畑雅彦)
本研究の概要 ・背景・目的	脊椎靭帯骨化症は厚生労働省が定める指定難病の一つであり、脊柱のほぼ全長を縦走する靭帯が骨化することにより脊椎管狭窄をきたし、脊髄または神経根の圧迫障害を来します。保存的治療で効果が得られない場合や、脊髄症状が明らかな症例には手術療法が行われます。しかし、未だ解明されていないことが多い疾患です。本研究では脊椎後縦靭帯骨化症や強直性脊椎炎で受診されている患者さんを対象に、画像データや臨床症状などを調査します。OPLL や AS の病態の解明に結び付けていくことを主な目的としています。
調査データ 該当期間	承認日から 2026 年 3 月 31 日まで

対象となる患者さま	上記期間内に函館中央病院に脊柱靭帯骨化症もしくは強直性脊椎炎で受診され、保存的治療または手術治療を受けられた患者さまです。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2011年1月1日から2025年12月31日までの電子カルテ内の診療記録、画像検査、症状、使用している薬剤、症状に関する質問票にご回答頂いたデータを利用します。
試料/情報の他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ郵送もしくは電子的配信にて提供します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。 また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は厚生労働科学研究費補助金を受けておこないます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位： 整形外科・医師 担当者： 遠藤 努 電 話： 0138-52-1231（代表）</p>
備 考	<p>研究元の東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会では2016年3月31日まで承認を受けており、長期的な観察研究のため5年ごとに更新を行い、原則15年(西暦2035年3月31日まで)を予定しています。</p> <p>函館中央病院の倫理委員会においても同様に更新の予定です。</p>